

タイトル	【海外の反応】ウワサの〇〇〇体験！日本のはハンパない！やっぱりすごい日本の技術に感動
動画URL	

見出し番号	文字数	見出し名
概要(オープニング)	147	
見出し1	228	
見出し2	1,310	
見出し3	227	
見出し4	223	
見出し5	450	
見出し6	0	
見出し7	0	
見出し8	0	
見出し9	0	
見出し10	0	
まとめ	638	

合計文字数	3223
-------	------

見出し	シナリオ	文字数	備考
概要(オープニング)	ぶれしやすな日本へようこそ 本日の話題は初めて日本を訪れた外国人が羨望の眼差しで見ると私たち日本人が普段からビジネスや帰省、旅行等で利用している移動手段であり富士山と同じくらい日本の象徴と言っても過言ではない日本傑作の乗り物に関するお話を解説します 最後までご視聴していただけたら幸いです	147	
見出し1	皆さんは日本人であれば必ず誰でも一度は乗ったことがあると思います そうです、新幹線です 富士山の裾野に新幹線が走っている写真を見るとなぜか心を動かされ熱いものが込み上げたりすることはありませんか？何度も見ているはずなのに新幹線の中から富士山がきれいに見えたりすると必ず写真を撮ったりしますよね 日本人同士でも外国人でもきれいに写真が撮れるように席を一時的に譲ったりして心が和みます 新幹線と富士山は本当に日本の象徴です 外国人でも知らない人はいないでしょう	228	

<p>見出し2</p>	<p>ここから歴史をたどってみましょう      鉄道発祥の地はイギリスですが、高速鉄道を世界ではじめて開業した国は日本だということをご存じでしょうか？      高速鉄道とは200km/h程度以上の速度で走行できる鉄道のことで      世界で初めての高速鉄道が日本の東海道新幹線なのです      東京オリンピックが開催された昭和39年(1964年)10月1日に東海道新幹線丸っこい先頭部が特徴の「0系」が東京～新大阪間を最高時速210キロメートルで走り、      4～5時間で日本の2大都市を結ぶことになりました      新幹線の愛称は55万通を超える応募の中から、「ひかり」が選ばれたそうです      「新幹線の生みの親」は愛媛県出身で日本の鉄道官僚で政治家、第4代国鉄総裁の「十河 信二(そごう しんじ)」氏が世界中に前例のない一大プロジェクトであった夢の超特急東海道新幹線の建設を実現しました      そしてもう一人の存在を無くしては東海道新幹線は語れない伝説のエンジニア「島 英雄」氏をご存じでしょうか？      世界の鉄道史に名が残る鉄道技師長・島氏の明晰な設計ビジョンとリーダーシップがなければ東海道新幹線はできていなかったかもしれません      東海道新幹線は車内信号システム、自動列車制御装置(ATC)、踏切のない全線閉鎖軌道などが新しく導入されました      中でも列車の駆動方式がオールMの動力分散方式で(「ムカデ式」)小型のモーターをムカデのように各車両の台車に分散させる)車両を軽くでき、モーターに不調がでて他のモーターで補いあうことができ故障にも強く、加減速性能にもすぐれ機敏な折り返し運転ができると島氏は考えたのです      東海道新幹線が走り始めてからも長い間、在来線には蒸気機関車が走り続けており、総武線や房総東西線には、ディーゼルや電車に交じって、時折、「デゴイチ」(D51)や「シゴナナ」(C57)「シゴハチ」(C58)などの蒸気機関車牽引の普通列車が走っていました      戦前と戦後を股にかけ国有鉄道という世界鉄道史上に残る数々の傑作を生み出し続けたのは「島 英雄」氏なのです      島氏は、「東海道新幹線は、既存の鉄道技術を生かして現場が創意工夫することによって完成したのです。技師長のわたしは、まとめ役にすぎません」と発言されており、「スターを作らず、スターにならず」という技術哲学を述べています      個人の名誉よりも人類の知見に貢献するという現代の日本人が忘れかけている志を持った技術者が東海道新幹線を誕生させたのです      シンプルなデザインの美しさの中に日本の格調の高さを持った新幹線、本当に日本人の誇りです      その後1981年にフランスの「TGV」が260km/hで運行を始めたのに続き、イタリア「ETR」、ドイツ「ICE」、スペイン「AVE」、ベルギー「タリス」、イギリス「ユーロスター」など      次々と欧州では高速鉄道網が整備されました      2004年に韓国でフランスのTGVの技術を導入した「KTV」、2007年に台湾で日本の新幹線車両の供給を受けた「台湾高速鉄道(台湾新幹線)」が開業し、      同じくして2007年に中国も日本・ドイツ・フランス・カナダの技術を導入した高速鉄道運転を始めています</p>	<p>1310</p>	
<p>見出し3</p>	<p>1964年の開業から1987年までは国鉄が運営しその後民営化され、JR各社に譲渡されて以降は2023年の現在の日本の北から南まで新幹線が開通しました      (JR北海道)北海道新幹線      (JR東日本)東北・上越新幹線、秋田新幹線、山形新幹線、北陸新幹線      (JR東海)東海道新幹線      (JR西日本)山陽新幹線      (JR九州)九州新幹線、西九州新幹線      これからも新幹線の路線は拡大計画があり、2027年にはリニア中央新幹線が品川から名古屋間を40分で走行する予定です</p>	<p>227</p>	



























